

加賀市医療センターの救急医療体制・方針について

1. 基本的な方針

- 救急患者（一次救急、二次救急）は、原則として全例受け入れる
- 日当直は、内科系、外科系の二人体制
 - ・内科系医師の不足に対しては、外科系医師がカバー
 - ・大学等からの非常勤医師の確保に努める

2. 曜日、時間別の受け入れ体制

① 平日時間内

- 救急担当医師による初期対応
- 必要に応じて、各科専門医に応援を要請
- 救急担当医が対応困難な場合、救急担当看護師がトリアージして各科医師をコール

② 夜間・休日

- 救急患者（一次救急、二次救急、直接来院）の受入要請に対して、日当直看護師の判断で受入を決定
- 患者の病状、重症度、緊急度を看護師がトリアージした上で日当直医師をコール

3. オンコール体制

- 各科において夜間休日のオンコール体制を整える
- 日当直医から応援要請があれば電話対応あるいは来院して対応
- 平日時間内も、救急医又は看護師から救急初期対応要請があった場合には、すみやかに救急センターにて対応

4. 加賀市医師会による「休日急病診療」

- 加賀市民病院において実施してきた「医師会休日急病診療」を加賀市医療センターで継続
- 加賀市医師会会員医師により、休日（日曜・祝日）の日中に直接来院する急病患者を診療

